

日曜診療や最新機器を導入の眼科診療所

今年で開業12年目を迎えた同クリニック。「今後も地域の患者様へ役立つよう邁進したい」と中村院長は話す。

医療設備は光干渉断層血管撮影装置(OCTアンギオ)や自発蛍光眼底検査を導入し、網膜疾患の診療に役立てている。加齢黄斑変性症、糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症などのレーザー治療や硝子体注射なども積極的に実施する。

手術は白内障、眼瞼手術、緑内障手術など、幅広い疾患の治療を行う。特に緑内障は、低侵襲の緑内障手術(MIGS)から眼圧を大きく下降させる

手術(トラベクトミー)まで病状に合わせて様々な術式を行うことが可能だ。

外来処置室では眼瞼痙攣へのボトックス注射、ドライアイの涙点プラグ治療、小児を含めた涙目の治療を行う。斜視や弱視などの小児の疾患にも対応。働く人が受診しやすいように、日曜診療も行っており、中

村院長は「治療技術を向上させることはもちろん、患者様にあらゆる治療方針を懇切に説明することを心掛け、今後も患者様の気持ちに寄り添った診療を行うよう努めます」と述べた。



光干渉断層血管撮影装置(OCTアンギオ)



院長 中村 聡

札幌医科大学医学部を卒業後、札幌医科大学眼科学教室に入局。市立札幌病院眼科勤務、伊達赤十字病院眼科医長、札幌医科大学眼科、苫小牧市立病院眼科医長を経て、平成26年8月明野眼科クリニックを開業。日本眼科学会専門医、日本緑内障学会、日本糖尿病眼科学会に所属。

明野眼科クリニック

☎(0144)61-1162



苫小牧市明野新町2丁目1番16号

←ホームページはこちらから

眼科

受付時間／
月・火・木・日／9:00～12:30 13:30～17:00
水／手術日
休診日／金・土・祝日



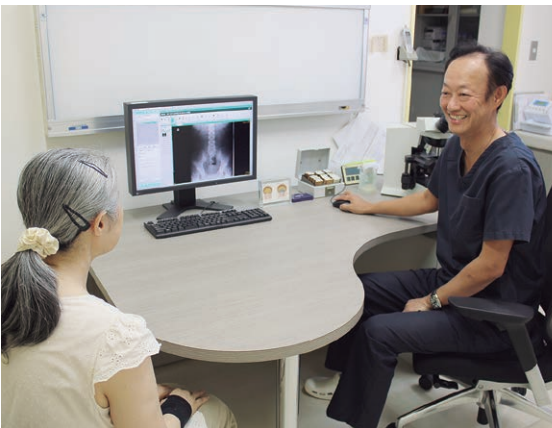
CR活用し素早く正確な診断

患者さんに優しい医療ーを基本理念に掲げる同院は、にっしんメディカルセンター内の各クリニックと連携し、複合的で充実した医療を提供。「患者さんの要望に耳を傾けて一緒に治療を進める」という基本方針のもと、新たな治療方法や新薬を提案しながら、患者さんがいち早く快適な暮らしを取り戻せるように努めている。

前立腺肥大症や過活動膀胱は、排尿症状や蓄尿症状などの下部尿路症状をきたす疾患。新薬で前立腺の腫れを縮小、症状の悪化を防ぐ。過活動膀胱では口が渇く、便秘になる

といった薬の副作用を緩和。患者負担を大きく軽減する治療を心がけている。

CR(コンピュータド・ラジオグラフィ)をはじめ、レントゲン写真のデジタル化により、尿路結石やがんなどの診療で活用。超音波診断装置やCTスキャンも完備。素早く正確な診断に役立てている。佐藤院長は「前立腺や膀胱がんの早期発見のためにも、50歳を過ぎたら健診の際に腫瘍マーカーを受けられることをお勧めします。泌尿器疾患の予防には食生活や生活習慣を見直すことも大切ですよ」と話した。



笑顔で診療する佐藤院長



院長 佐藤 隆志

1986年札幌医科大学医学部卒。同年札幌医科大学医学部泌尿器科入局。市立砂川病院、俱知安厚生病院、釧路赤十字病院、市立室蘭総合病院、王子総合病院泌尿器科主任科長を経て、にっしん泌尿器科クリニック開院。日本泌尿器科学会専門医。日本性感染症学会会員。医学博士。

医療法人社団 にっしん泌尿器科クリニック

☎(0144)71-1100



苫小牧市日新町2丁目6番43号にっしんメディカルセンター

泌尿器科

診療時間／
月・火・水・金／9:00～12:00 14:00～17:30
木／9:00～11:00
土／9:00～12:00
休診日／日・祝日

